

令和4年度

施政方針における主要な取り組み



菊川市

『 Challenge !

さらに前へ！住みたいまち菊川市！！』

新型コロナウイルス感染症が長期化し、きびしい状況が続いていますが、
こういう時期だからこそ、職員一人ひとりが持つ力を最大限に発揮し、一丸
となって取り組んでいきます。

行政は最大のサービス業

- ① 笑顔での挨拶や接遇

ワクワク
笑顔

“サービス業並みのおもてなし” にチャレンジします！！

- ② 効果的な情報発信

ワクワク
発信

職員一人ひとりが “営業マン(ウーマン)” であり “広報マン(ウーマン)”
の意識を持ちます！！

- ③ きくがわの魅力創出

ワクワク
魅力

“茶畑の中心で愛を叫ぶ” イベント開催など、きくがわの魅力を創出し、
「菊川市」と「菊川茶」の知名度向上を図ります！！

すぐに取り組めることは積極的に行ってまいります。

総合計画 5つの基本目標

- 1 子どもがいきいき育つまち (P 2、3)
- 2 健康で元気に暮らせるまち (P 4～6)
- 3 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち (P 7～10)
- 4 快適な環境で安心して暮らせるまち (P 11～16)
- 5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち (P 17～19)

1 子どもがいきいき育つまち

待機児童の解消と多様な保育ニーズへの対応

◆幼保施設整備補助事業 **継続** 《 30,022 千円》

民間保育所等の経営の安定化を図るため、保育所等の用地賃借料、園舎建設借入償還金を補助します。

◆幼保施設整備事業 **新規** 《 13,117 千円》

小笠北幼稚園の園舎の老朽化及び認定こども園化に向けた園舎整備の基本設計を行います。

◆保育支援事業 **拡充** 《 138,211 千円》

多様な保育ニーズに対応するため、新たにおおぞら認定こども園にリフレッシュ・一時保育の受け入れに対応する専任職員を配置するとともに、引き続き延長保育、障害児保育、病後児保育等に取り組みます。

放課後児童クラブ

◆放課後児童クラブ運営事業 **拡充** 《 79,070 千円》

放課後児童クラブの継続的な運営を実施するため、タブレット端末を活用し、アプリの導入や管理台帳のシステム化等を行うことにより、利用者の利便性向上や運営の効率化を推進します。

母子保健

◆予防接種事業 **拡充** 《 123,245 千円》

伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため予防接種を実施します。今年度は、国の指示により、平成25年6月から中止されていた子宮頸がんワクチンの積極的接種勧奨が再開されるため、希望する方が漏れなく接種できるよう制度の周知を図ります。

G I G Aスクール構想、I C T教育の推進

◆I C T教育推進事業 **拡充** 《 104,512 千円》

I C T教育の推進に向けて、G I G Aスクールサポーターを配置し、児童生徒及び教員のサポートを行うほか、端末の有効な活用により学習環境の向上を図るため、学習支援用ソフトウェアの整備を進めます。

また、これまで整備してきた端末やネットワーク環境等を引き続き快適に利用できるよう維持・管理を行います。

小中一貫教育

◆小中一貫・連携教育推進事業

拡充

《 7,179 千円》

「小・中学校間のたての接続」と「学校と地域社会のよこの連携」を基盤とした小中一貫教育「学びの庭」構想を推進するため、協働の統括や学校と地域間の連絡調整等を担う地域学校協働活動推進員を配置します。また、「菊川市小中一貫教育の在り方検討会」を立ち上げ、市立小中学校における9年間の教育内容、コミュニティスクール及び学校施設等について検討を進めます。その他、岳洋中学校区が地域の特色として伸ばそうとしている英語力向上のための取り組みを行います。

学校施設の耐震化・整備

◆国庫補助小学校施設整備事業

継続

《 409,363 千円》

耐震力がやや劣る小笠東小学校校舎において、耐震補強・大規模改造工事を行います。六郷小学校校舎において、耐震補強・大規模改造工事の実施設計業務委託を行います。



2 健康で元気に暮らせるまち

新型コロナウイルスワクチン接種

◆新型コロナウイルスワクチン予防接種事業 **継続** 《 317,868 千円》

新型コロナウイルス感染症のまん延を予防するため、国で定められた対象者に新型コロナウイルスワクチン予防接種を実施します。

健康増進・健康づくりや食育の推進

◆健康増進事業 **継続** 《 1,482 千円》

主に 40 歳からの健康づくりや生活習慣の改善に向けた正しい知識の普及・啓発を行い、高齢期になっても元気で生活することができる市民を増やします。

◆検診事業 **継続** 《 39,938 千円》

がんや疾病の早期発見、早期治療のための検診を実施します。また、多くの人に受診してもらうよう、併せて受診勧奨をします。

◆健康マイレージ事業 **継続** 《 340 千円》

多くの世代に健康づくりの取り組みを広げることを目的に、健康づくりのきっかけとなるよう、ポイントを貯めて特典が受けられる楽しさを感じる健康マイレージ事業を実施します。

◆健康づくり推進事業 **継続** 《 22 千円》

栄養士の資質向上を図ることで生活習慣病や食の改善を図る取り組みを推進します。

地域包括ケアシステム体制の充実

◆包括的支援事業 **拡充** 《 10,846 千円》

※介護保険特別会計（一般会計繰出金）

地域包括ケアシステム体制充実のため、市直営の地域包括支援センターあかつち窓口を開設し、小笠地域の相談窓口の機能強化を図ります。

地域共生社会の実現

◆民生委員・児童委員活動支援事業 **継続** 《 16,394 千円》

地域福祉の担い手として活動する民生委員・児童委員及び主任児童委員への活動支援を行います。また、本年 12 月には一斉改選がされることから、新任委員への研修を行うなど、円滑な委員交代の支援を行います。

◆地域共生社会・地域福祉推進事業 **継続** 《 1,274 千円》

本年度から計画期間となる「第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画」の基本理念である「みんなであつなぐ しあわせのわ きくがわ」を実現するため、地域福祉計画推進委員会などにより市民・地域、社会福祉協議会、行政の三位一体での計画の推進を図ります。

災害時における要配慮者支援

◆避難行動要支援者支援事業 **拡充** 《 421 千円》

災害時の避難に支援を必要とする避難行動要支援者が、円滑かつ迅速、安全に避難できるよう個別避難計画の作成を推進するとともに、関係機関等との調整により避難支援の実施体制などを具体化する「避難支援プラン」の策定を進めます。

院内感染対策と適切な医療提供

◆菊川病院運営事業 **継続** 《 1,151,991 千円》

※病院事業会計（一般会計繰出金）

菊川市立総合病院と菊川市家庭医療センターでは急性期から在宅まで切れ目のない医療を提供するとともに、引き続き新型コロナウイルス感染症に対する院内の感染対策を実施していきます。

適切な医療提供体制の確保のため、一般会計から繰出金を支出します。

文化・芸術・歴史

◆芸術文化振興事業 **継続** 《 2,559 千円》

芸術・文化の振興を図るため、文化祭及び展示会の開催、文化協会の支援を行っていきます。

◆文化財保護事業 **拡充** 《 4,725 千円》

文化財を保護・継承し積極的な公開・活用を図るために歴史検定事業で使用する教本作成や文化財保護審議会を開催します。また、史跡等の指定文化財の維持管理を行います。指定有形文化財、無形文化財の伝承及び管理・活用団体に対する補助を行います。

◆文化・顕彰活動支援事業 **継続** 《 598 千円》

郷土ゆかりの偉人関口隆吉を顕彰するとともに、地域の文化財の継承活動を行っている団体を支援します。また、芸術文化大会において全国大会への出場者・出場団体に奨励金より活動を支援します。

◆市文化財保存管理整備事業 **継続** 《 18,834 千円》

市内の埋蔵文化財包蔵地内の開発に伴う試掘確認調査を行います。また、発掘調査に伴う整理作業や遺物の測量を行い、報告書を刊行します。

◆埋蔵文化財センター管理事業 **継続** 《 1,891 千円》

埋蔵文化財センターの維持管理及び埋蔵文化財資料の展示を行います。

文化会館の改修整備

◆文化会館整備事業 **拡充** 《 244,578 千円》

市民の文化・芸術活動の拠点として施設の適正な運営管理を図るため、経年劣化が見られる菊川文化会館アエルについて、大小ホール音響設備等、各種設備の改修を実施します。

生涯学習・読書環境整備

◆生涯学習まちづくり事業 **継続** 《 1,712 千円》

各種講座の開設や自主学習グループの支援、情報発信などを通じ、市民に学習機会を提供し、生涯学習の推進を図ります。

◆読書環境整備事業 **継続** 《 28,258 千円》

地域の情報拠点として幅広く資料を収集し、読書環境の整備を進めます。

◆子ども読書活動推進事業 **継続** 《 1,403 千円》

第三次菊川市子ども読書活動推進計画に基づいた活動を行い、次世代を担う子どもたちに読書の楽しさ大切さを伝え、子どもたちの成長を支えていきます。

本年度で第三次菊川市子ども読書活動推進計画が期間終了となるため第四次菊川市子ども読書活動推進計画を策定します。

スポーツの振興

◆スポーツ推進委員活動事業 **継続** 《 3,055 千円》

スポーツ推進委員と連携し、事業実施に係る連絡調整及び各種スポーツイベント等の企画・運営について協議し、スポーツ事業の推進を図ります。

◆生涯スポーツ推進事業 **継続** 《 2,052 千円》

市民の健康、体力づくりや生きがいづくりにつながる一人1スポーツを推奨することにより、誰もがいつでも気軽に取り組むことのできるスポーツ教室を開催します。

◆スポーツ大会推進事業 **継続** 《 3,792 千円》

子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象に、気軽に参加できる軽スポーツを中心に大会を開催し、多世代間の交流を促進するとともに、健康で心豊かな人づくりに寄与します。

3 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち

商工業の振興

◆就労支援事業 **継続** 《 2,374 千円》

ハローワークの協力を得て、毎月1回市内に窓口を設置し、身近で気軽な就労情報の収集と相談ができる場所を提供します。

女性の就労機会の拡大を目的として、就職支援のためのセミナー等事業を開催します。

企業説明会等により、若者の地元企業就職を推進する小笠地区雇用対策協議会に対し負担金を支出します。

市内企業に興味のある高校生、大学生等を対象に、企業見学バスツアーを開催します。

創業支援・事業承継

◆創業支援・事業承継支援事業 **拡充** 《 1,586 千円》

事業承継に係るパンフレットを作製し積極的に周知します。

創業希望者については、セミナーの開催や関係機関と連携し支援していきます。

常時相談に対応できる産業支援センターの設置に向けて進めていきます。

景気対策（新型コロナウイルス感染症の拡大影響）

◆プレミアム付商品券発行事業費 **新規** 《 128,808 千円》

新型コロナウイルス感染症により影響を受けた地域経済活性化のため、プレミアム付商品券第3弾を実施します。

進出企業の獲得・企業誘致活動

◆企業立地推進事業 **拡充** 《 131,360 千円》

地域産業の高度化及び経済の活性化に寄与するため、市内に工場等を設置する企業の用地取得費等に補助金を交付します。

地域に新たなビジネス及び雇用を創出し、地域経済の活性化を図るため、市内に新たにサテライトオフィスを設置する市外企業に対し補助金を交付します。

県と市町が企業誘致活動を一体的に推進する協議会に参加し、首都圏等への企業訪問による行政情報の提供、情報交換等を行います。

市内企業の拡張や新規進出企業の要望に対応するため、新たな工業用候補地について、県、庁内関係各課、用地関係者等との調整等を図り、事業化に向けた検討を進めます。



農業経営の継承・経営体への支援

◆担い手確保育成推進事業 **拡充** 《 2,987 千円》

農業次世代人材投資資金や経営継承・発展等支援事業費補助金により農業の担い手や新規就農者を支援します。

◆農業経営基盤強化推進事業 **継続** 《 264,856 千円》 ※一部、R3繰越

市内の荒廃農地の再生及び農地集積により経営規模拡大を促進するため、荒廃農地再生・集積促進事業補助金等の交付による支援を行います。

◆水田農業経営所得安定対策推進事業 **継続** 《 1,550 千円》

経営所得安定対策推進事業により、食料自給率の向上及び農業の多面的機能を維持することにより、地域農業の継続と活性化を図ります。

農業者への支援

◆地域特産物推進事業 **継続** 《 570 千円》

菊川市の地域特産物となりうる可能性のある野菜等の栽培の支援や、開発した新たな地域特産物のブランド化を図るための取組みを実施します。

◆複合経営推進事業 **継続** 《 400 千円》

米の生産の安定及び農業者の所得向上を図るため、「水田高収益作物生産転作推進事業補助金」により水稲と高収益作物との複合経営を推進します。

◆農業活動推進事業 **継続** 《 4,849 千円》

農業振興に取り組む団体等に対し、負担金・補助金の交付により、活動を支援することで、農業者の所得の安定、地域農業の活性化を図ります。

◆水稲振興事業 **継続** 《 1,673 千円》

薬剤による防除及び殺菌に取り組む水稲生産者を支援するとともに、水田営農団体を支援します。

市内農産物を使った農家支援（新型コロナウイルス感染症の拡大影響）

◆農産物消費拡大事業 **新規** 《 3,000 千円》

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた農家への支援として、市内農産物を使った商品開発やイベントでの販売を実施するほか、医療施設などへの花の贈呈を行います。

茶業生産者への支援

◆茶生産経営体育成推進事業 **継続** 《 1,450 千円》 ※再掲あり

茶価低迷や担い手不足、また生産費高騰による経営圧迫などの将来にわたる安定的な茶生産の維持が危惧されるなか、経営体の生産計画の支援を行い、将来にわたる安定的な営農が可能な生産組織体制や人材育成などの事業を行う団体を支援します。

◆茶園管理推進事業 **継続** 《 5,488 千円》

活力ある茶業の振興を推進するため、茶園集積・再編による機械化に対応した生産性の向上や省力化を図るため、農地中間管理事業を活用し、茶園集積を行い園地整備等を行う茶工場又は生産者に対して支援するとともに、GAP 制度等を推進することにより信頼性の高い茶業生産体制を確立します。

◆農業経営基盤強化推進事業（茶業振興） **新規** 《 11,070 千円》

※一部、R3繰越

地域農業の担い手として経営発展の取組を行おうとする農業従事者、また規模拡大を図るための取組を行おうとする農業従事者に対して、補助制度を活用し、経営規模の拡大や経営の多角化を図る取組を支援します。

茶の消費拡大

◆茶業振興事業 **継続** 《 12,223 千円》

菊川茶の宣伝と消費拡大事業等を実践し、茶業の安定及び発展を図ることを目的とした菊川市茶業協会に対し負担金を支出するとともに、菊川茶のブランドの確立を目指し、事業の進捗を図ります。

茶文化の継承

◆茶生産経営体育成推進事業 **継続** 《 1,450 千円》 ※再掲あり

茶業の振興を図る茶業委員会に負担金を支出し、茶業委員会の活動の中で小中学生のお茶を飲む生活習慣づくりを進めます。

◆茶文化継承事業 **継続** 《 1,756 千円》

菊川茶文化の継承を図るため、小学3年生への茶業学習とお茶の淹れ方教室の実施を菊川市茶業協会に委託します。

市内茶業と地域全体の活性化を図るため、環境への負荷を軽減し、生物多様性を保全する世界農業遺産「静岡の茶草場農法」を推進します。

小学生への茶業学習を実施するための教育ツアー事業の体制整備を実施します。

観光

◆交流促進事業 **継続** 《 5,640 千円》

地域おこし協力隊と連携しながら地域資源の情報を発信し、地域行事やイベント開催支援、地場製品の販売・プロモーション、都市との交流事業につなげます。
市の魅力発信事業や市内の賑わいづくりのための交流促進事業を市観光協会等に委託します。

◆市観光協会連携事業 **継続** 《 15,262 千円》

菊川市における観光事業の振興を図り、文化、産業の発展向上に資することを目的とする菊川市観光協会への補助金を支出します。

宿泊施設や飲食店の利用促進（新型コロナウイルス感染症の拡大影響）

◆宿泊施設や飲食店の利用促進事業 **新規** 《 42,248 千円》

新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、市内宿泊施設に対し割引料金補助を行い、市内への集客を強化し宿泊施設利用率の向上及び周辺飲食店等の利用促進を図ります。

地域資源を活用した交流促進

◆火剣山キャンプ場管理事業 **継続** 《 5,377 千円》

火剣山キャンプ場の情報発信及び管理運営をおこない、安定的な利用機会を提供することで利用者の増加を図ります。

◆蓮池公園管理事業 **拡充** 《 16,455 千円》

蓮池公園ナイター設備 LED 化のための実施設計及び公園内の老朽化したベンチの改修を行います。
指定管理者による適正な維持管理を行います。

◆小菊荘管理事業 **継続** 《 140 千円》

小菊荘運営委員会を年 2 回実施し、運営状況を確認します。



4 快適な環境で安心して暮らせるまち

風水害・巨大地震への備えと復旧

◆緊急自然災害防止対策事業 **新規** 《 20,485 千円》 ※再掲あり(別事業名)

防災機能の向上を図るため、道路法面の対策事業を行います。

◆過年災害復旧事業(農林) **新規** 《 21,208 千円》

過年災害により被災した用水取水堰の取水口について復旧工事を実施します。

防災意識の向上 (自助)

◆建築物等耐震改修促進事業 **継続** 《 22,301 千円》

地震による建築物やブロック塀の倒壊等の被害から市民の命を守るため、既存住宅等の耐震補強やブロック塀の撤去・改修等への補助を実施します。また、緊急輸送路沿いにあり、倒壊による道路閉塞を防止する必要がある建築物の耐震補強の補助を実施します。

◆大規模地震対策等総合支援事業 (自助) **拡充** 《 1,930 千円》

高齢者世帯などの安全確保のため、家庭内の地震対策を支援します。
①耐震シェルター整備費補助金、②防災ベッド購入費補助金、③(拡充)感震ブレーカー設置補助金、④家具転倒防止事業

◆防災啓発事業 **拡充** 《 582 千円》

防災士と連携した出前行政講座の実施やマイタイムラインを普及し、防災知識や意識の向上を図ります。
また、親子で参加する体験型防災ワークショップについては回数を増やし拡充を図ります。

◆情報伝達・避難体制対策事業 **継続** 《 3,621 千円》

同報無線や茶こちゃんメールなど様々な手段を活用し情報発信します。

◆女性の防災啓発事業 **継続** 《 781 千円》

女性が防災活動に参画してもらうため、女性目線での防災対策を推進します。

地域協力体制の確認・情報伝達体制の強化 (共助)

◆大規模地震対策等総合支援事業 (共助) **継続** 《 13,420 千円》

自主防災会を対象とした防災組織の育成強化と防災意識の高揚を図り、地域防災力の基盤整備を図ります。

◆防災対策事業 **継続** 《 2,897 千円》

自主防災会や避難所運営委員会等の地域防災の担い手となる人材を育成するため、静岡県ふじのくに防災士資格の取得に対し補助を行います。

◆自主防災組織事業 **継続** 《 1,940 千円》

自主防災会を対象とした説明会の開催や防災指導員の活動を通して地域防災力の向上を図ります。

ハード・ソフト一体となった対策（公助）

◆グラウンド体育館管理事業 **継続** 《 631 千円》

河川防災ステーションの多目的広場の除草等維持管理を実施します。

◆水防団活動事業 **継続** 《 964 千円》

水防団の活動支援や水防訓練を実施することで、水防体制の強化を図ります。

◆水防施設等管理事業 **継続** 《 1,007 千円》

水防倉庫や河川防災ステーションを管理し防災力の維持、向上を図ります。

◆大規模地震対策等総合支援事業（公助） **継続** 《 17,811 千円》

大規模災害に備え、被災者支援のためのアルファ化米や粉ミルクなどの食糧、紙おむつや携帯トイレなどの生活物資、及び発電機や間仕切りなどの資機材の備蓄を計画的に進めます。

◆防災施設等整備事業 **継続** 《 20,000 千円》

八王子配水池の耐震化を図るため、一般会計から繰出金を支出します。

◆防災施設等管理事業 **継続** 《 16,730 千円》

防災施設や防災資機材の修繕や点検を実施し、災害に強いまちをつくります。

◆広報事業 **新規** 《 621 千円》 ※再掲あり

新たな情報発信ツールとして、パソコンやスマートフォンの操作が苦手な方でも手軽に情報を入手できるよう、テレビのデータ放送を活用した「自治体広報情報サービス」を導入します。

消防・救急

◆救急資機材整備事業 **新規** 《 2,316 千円》

新型コロナウイルス感染症の二次感染防止対策として、救急車及び資機材等を消毒するために、オゾンガス除染装置及びオゾン水生成器を整備し、速やかに救急出動ができる体制を確保します。

消防力の強化

◆消防自動車等整備事業 **継続** 《 39,077 千円》

高度化及び多様化する救急等の災害出動に備え、老朽化した高規格救急自動車及び救急資機材を更新します。

◆貯水槽整備事業 **継続** 《 21,575 千円》

火災時の重要施設である耐震性貯水槽を整備し、災害時に迅速な対応ができる体制を確保します。

地域防災力の強化

◆消防団員用資機材整備事業 **新規** 《 2,411 千円》

消防団員に対する新型コロナウイルス感染症対策として、コロナ禍における消防団活動時に必要となる個人装備品を整備します。

◆消防施設等管理事業 **新規** 《 634 千円》

消防団の活動拠点となる蔵置所にセンサーライトを設置し、夜間における団員の迅速な活動環境の確保及び防犯対策を図ります。

幹線道路や生活道路の整備

◆道路橋梁長寿命化事業 **継続** 《 216,086 千円》 ※再掲あり

※一部、R3線越
インフラ施設の長寿命化を図るため、橋梁やトンネルについて点検を実施し、補修工事を行います。

◆掛川浜岡線バイパス整備事業 **継続** 《 62,001 千円》

掛川浜岡線小笠バイパスの赤土地区から高橋地区を結ぶ幹線道路である市道赤土高橋線の整備を行います。

◆市道大須賀金谷線整備事業 **継続** 《 62,789 千円》

市内東西を結ぶ幹線道路である市道大須賀金谷線の整備を行います。

◆市道井矯堂線整備事業 **継続** 《 6,699 千円》

市内東西を結ぶ幹線道路である市道井矯堂線の整備を行います。

◆青葉通り嶺田線整備事業 **継続** 《 9,119 千円》

都市計画道路青葉通り嶺田線の用地測量を進めます。

◆潮海寺地区計画事業 **継続** 《 34,180 千円》

官民協働で潮海寺地区の都市基盤整備を行い、狭隘道路整備率の向上及び住環境の改善を図ります。

◆市営住宅長寿命化事業 **継続** 《 49,324 千円》 ※再掲あり

菊川市営赤土団地の長寿命化を図るため、外壁・屋上等の改修工事を行います。

通学路等の安全対策

◆通学路等の安全対策事業 **継続** 《 27,184 千円》 ※再掲あり(別事業名)

通学路の安全な通行を図るため、幹線道路や生活道路の整備を行います。

*「風水害・巨大地震への備えと復旧」と「幹線道路や生活道路の整備」の一部に関連

維持管理と長寿命化・耐震化

◆道路橋梁長寿命化事業 **継続** 《 216,086 千円》 ※再掲あり

※一部、R3線越

インフラ施設の長寿命化を図るため、橋梁やトンネルについて点検を実施し、補修工事を行います。

◆市営住宅長寿命化事業 **継続** 《 49,324 千円》 ※再掲あり

菊川市営赤土団地の長寿命化を図るため、外壁・屋上等の改修工事を行います。

菊川駅北整備

◆駅北整備事業 **継続** 《 1,265 千円》

駅北地区の面的整備のまちづくり計画を作成し、事業化に向けて検討します。

◆駅南北自由通路整備事業費 **新規** 《 151,244 千円》

南北自由通路の整備工事に着手するため、詳細設計や作業ヤードとなる南口駅前広場の仮設工事を実施します。

地域公共交通

◆バス路線維持対策事業 **継続** 《 9,450 千円》

市民の通勤・通学・通院等の重要な交通手段となっている萩間線及び菊川浜岡線の路線を維持します。

◆コミュニティバス推進事業 **継続** 《 41,500 千円》

路線バスが運行していない交通空白地域の解消を目的とし、定時定路線運行7路線及びデマンド運行2路線を運行します。また、時刻表の配布、停留所の修繕等により、利用促進を図ります。

脱炭素社会・循環型社会の構築

◆分別収集等奨励事業 **拡充** 《 69,943 千円》

一般家庭ごみの減量と食品ロスの削減、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）を推進し、ごみの排出量削減につなげます。「生ごみ処理機購入費補助金」による支援を強化し、一般家庭ごみの減量を図ります。

◆塵芥処理収集事業 **継続** 《 62,177 千円》

ごみの適正排出のため、ごみカレンダーや指定ごみ袋の作成、可燃・不燃物収集業務委託を実施します。

◆地球温暖化対策事業 **継続** 《 6,507 千円》

地球温暖化対策のため、地球温暖化対策実行計画の事務事業編の見直しと区域施策編の策定に取り組むとともに、太陽光発電システムなどの設置者に対して補助金を交付します。また、子どもたちが家庭でできる地球温暖化防止に挑戦するアース・キッズ事業の実施や、環境マネジメントシステム「エコアクション21」を継続して取り組みます。

生活排水対策

◆浄化槽設置事業 **拡充** 《 58,441 千円》

生活排水処理の向上・環境への負荷軽減を図るため、浄化槽の設置費に対し補助金を交付します。浄化槽の付け替えについて拡充を図ります。

◆公共下水道整備事業 **継続** 《 316,866 千円》

※下水道事業会計（一般会計繰出金）
菊川水系の水質浄化を図るため、下水道の整備を実施します。

上水道の施設整備・大井川の水資源

◆水道整備事業 **継続** 《 469,410 千円》

※水道事業会計（建設改良費）
災害に強い管路への改良に取り組みます。



5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち

地域コミュニティの推進・地域活性化

◆地域コミュニティ活性化 **拡充** 《 880 千円》

各地区コミュニティ協議会の活動を支援するとともに、地域コミュニティ活性化に向けたアドバイザーの派遣や講座・交流会の開催、地域防災力の向上につながるモデルイベントの開催などにより、地域のつながりや活力を取り戻すための取り組みを推進します。

◆地域活動活性化事業 **継続** 《 17,262 千円》

市民自らが計画し実践する地域づくり活動への財政支援を行うことで、地域活動の活性化を促進します。

庁舎東館を核とした賑わい創出

◆市民協働型庁舎東館周辺賑わい創出事業 **継続** 《 216 千円》

地域住民や地元商店街、市内事業者、若者等とともに、「市民の力による賑わいの創出」を実現するための取組を推進します。

外国人住民・多文化共生

◆多文化共生地域づくり推進事業 **継続** 《 1,305 千円》

多文化共生社会の実現に向け「第4次菊川市多文化共生推進行動指針」に基づく取組の推進と、多文化共生意識の醸成や人材育成等を目的とした講座を開催します。

◆外国人受入環境推進事業 **拡充** 《 9,085 千円》

外国人住民に対する多言語での情報提供や、生活上の相談に対面や電話等を活用し多言語で対応し、関係機関への取次等を行うため、外国人相談窓口を運営します。また、外国人住民が転入手続き等の時間を利用して視聴する生活オリエンテーション動画を制作します。

魅力・情報発信力の強化

◆広報事業 **新規** 《 621 千円》 ※再掲あり

新たな情報発信ツールとして、パソコンやスマートフォンの操作が苦手な方でも手軽に情報を入手できるよう、テレビのデータ放送を活用した「自治体広報情報サービス」を導入します。

◆魅力発信事業 **新規** 《 4,340 千円》

民間人材を「営業戦略アドバイザー」として迎え、マーケティングやプロモーションを強化します。

本市の魅力に移住定住希望者等に訴求するためのコンテンツを発掘・整理し、今後の移住・定住、交流施策の方向性を整理・検討するためのモニターツアーや、「茶畑の中心で愛を叫ぶ」イベントを開催し、菊川市と菊川茶の知名度向上を図ります。

移住・定住

◆移住・定住・交流推進事業 **拡充** 《 3,038 千円》

移住を検討している方への市内案内や、首都圏等で開催する移住相談会等へ参加します。また、就業等の一定の要件を満たした東京圏からの移住者を支援します。

結婚の希望を叶える取り組み

◆出会い・結婚サポート事業 **拡充** 《 3,085 千円》

夫婦の年齢や所得の要件を満たす新規に婚姻した世帯に対し、新生活に伴う居住費などを支援します。また、県が新たに設置した「ふじのくに結婚応援協議会」へ参加し、マッチングシステムによる出会いの場の提供など結婚を希望する人の出会いをサポートします。

デジタル技術やA I の活用

◆庁内情報システム運用事業 **拡充** 《 109,542 千円》

AI-OCR、RPAの活用、リモート会議などにより事務の効率化を進めます。

◆ICT施策推進事業 **継続** 《 24,829 千円》

オンライン申請の拡充やチャットボットなどICTの活用により市民の利便性向上を図ります。

マイナンバーカードの普及促進

◆マイナンバー制度推進事業 **継続** 《 7,946 千円》

国が実施する消費活性化策のマイナンバーカードを活用した「マイナポイント」の予約申込支援や事業の周知を行います。

◆マイナンバーカードを利用した証明書交付事業 **継続** 《 8,200 千円》

マイナンバーカードを利用してコンビニの複合機端末から住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書の交付が受けられるサービスを提供します。

持続可能な行政経営の実現

◆行政経営推進事業 **継続** 《 227 千円》

持続可能な行政経営の実現を目指すため、「菊川市行政経営推進方針 2022」に基づき、行政課題の解決にスピード感を持って集中的に取り組めます。

◆行政経営システム運用事業 **継続** 《 8,766 千円》

行政評価・実行計画・予算編成までを一連の流れとして、PDCAを効果的に回す「行政経営システム」により、行政資源の効率的な配分を行います。

◆地域振興等基金運用事業 **拡充** 《 700,000 千円》

今後の地域振興等に要する経費の財源に充てるため、菊川市地域振興等基金に7億円の積み立てを行います。

サービス業並みのおもてなし

◆職員研修事業 **新規** 《 ー 》

気持ちの良い接客で評価の高い民間企業と「笑顔戦略アドバイザー」あるいは「おもてなしアドバイザー」といったような、人材育成に関する連携協定を締結し、ノウハウを学ぶことにより、サービス業並みのおもてなしを目指します。

